

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	中津川市立西幼稚園		
実 施 期 間	平成26年10月24日(金)		
実 施 概 要	高齢者介護施設ら・じよわ訪問		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	0 人	計 45 人
	地域関係者	約 45 人	
実 施 状 況	交流時間 交流内容	13:30～14:15 年長児18名が訪問。 園児の紹介と、出し物では、はっぴを着て踊りを披露する。 その後は、おじいさんやおばあさんと向かい合って、スキンシップを取り入れた手遊びや肩たたき等で触れ合う。 ら・じよわの方々の歌を聞き、一緒に歌えるところを一緒に歌ったり、施設の方々の声の元気を競いあったりするなど、交流をした。	
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・知らない高齢者の方々に、触れ合うことで、「私が一緒にやったおばあさん声が聞こえないって！だから耳のそばでしゃべったよ」「おばあさんの手暖かかったよ。しわがいっぱいだったよ」「かわいいなあってってくれたよ」「元気が出たっていったよ」など、交流時間は短かったが、交流の中で、自分たちがどうしたら良いかを判断しながら、接し方を年長児ながらも考えて接することが出来た。 ・子どもたちは、自分の祖父母より、少し年老いた方々で自分のおじいさんおばあさんを想像して行ったが、車椅子の方が多かったり、無表情であったりする様々な方々に、少しびっくりしながらも、やさしく接する気持ちや、話し方もゆっくりわかるように話をしている姿が見られ、子どもなりに場を見極めていることを感じた。 		